

報道関係各位

2002.7.31

博報堂生活総合研究所

博報堂 広報室

博報堂生活総合研究所 調査

## エコ行動に関する調査

首都圏に住む生活者が実行しているエコ行動

「ごみの分別：96.3%」、「ペットボトルのリサイクル：78.7%」

博報堂生活総合研究所では、8月26日～9月4日の間行われる、国連主催の世界環境サミット「ヨハネスブルグ2002」に向け、生活者のエコライフ度がどれくらい進んできているのかについての調査を実施し、その速報値をまとめましたのでご報告申し上げます。

今回の調査では、首都圏に住む生活者が身近にできる30項目の「エコ行動」についての浸透状況、および、21世紀のエネルギーとして期待されているクリーンエネルギーへの関心について聞きました。

これによると、身近にできるエコ行動として最も浸透しているのが「ゴミの分別：96.3%」で、「ペットボトルのリサイクル」も約8割の78.7%の人が実行していました。いっぽうで、「現在はやっていないが、今後はやりたいエコ行動」として、上位に上がったのが「環境問題への取り組みが進んでいる企業の商品を買う：65.1%」や「クリーンエネルギーを積極的に導入する」（58.1%）。「クリーンエネルギーへの関心」は、特に10-20代の若い人からの関心が高いのが特徴的でした。

また、これに関連し、太陽光発電、バイオマス発電、風力発電、燃料電池、原子力発電といった代表的な代替エネルギーについての関心を聞いてみたところ、最も関心の高いのが「太陽光発電」でした。また、「バイオマス発電」は女性の関心の高さが目立つのに対して、「燃料電池」は男性に強く支持されているのが特徴的でした。

以下、調査の速報値と分析をご紹介しますので、ご参考下さい。

調査対象 : HILL NETモニター 375名 (18-76歳 男女：首都圏)  
調査方法 : 郵送調査  
調査時期 : 2002年7月

< 本件に関するお問い合わせ >

博報堂 広報室

宮川・寺島

tel 03-5446-6161

博報堂生活総合研究所

和波・関沢

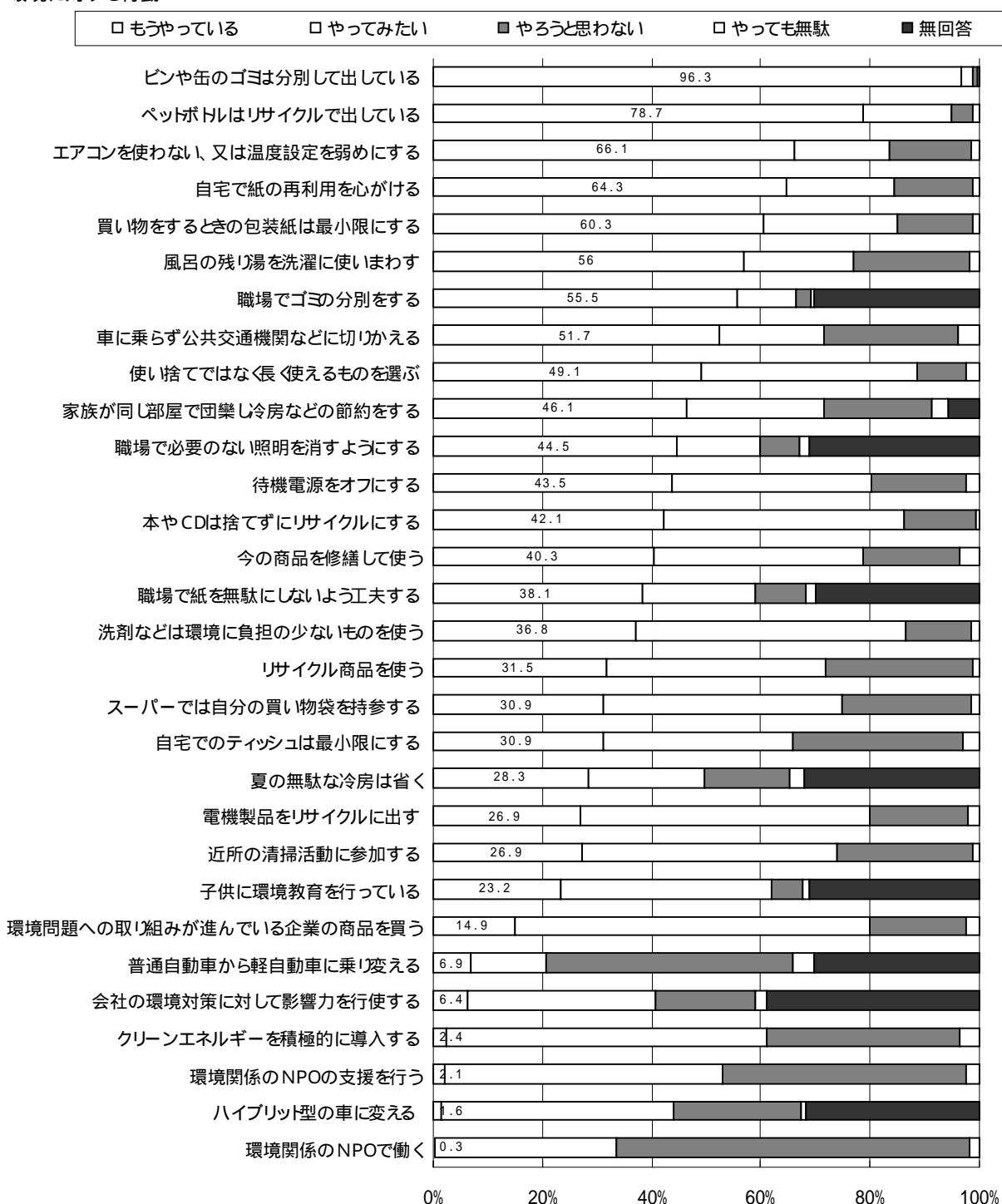
fax 03-5446-6166

tel 03-3233-6450

## すでにやっているエコ行動 トップは「ごみの分別」で96.3%が実行

身近にできるエコ行動として、「ゴミの分別」は96.3%とかなり高いレベルで浸透しており、「ペットボトルのリサイクル」も約8割の78.7%の人が実行していました。また、生活の中で最も資源の無駄遣いとして気になる紙についても、「自宅で紙の再利用をする」(64.3%)「買い物をするときの包装紙は最小限にする」(60.3%)など、高い数値となっています。

### 環境に対する行動

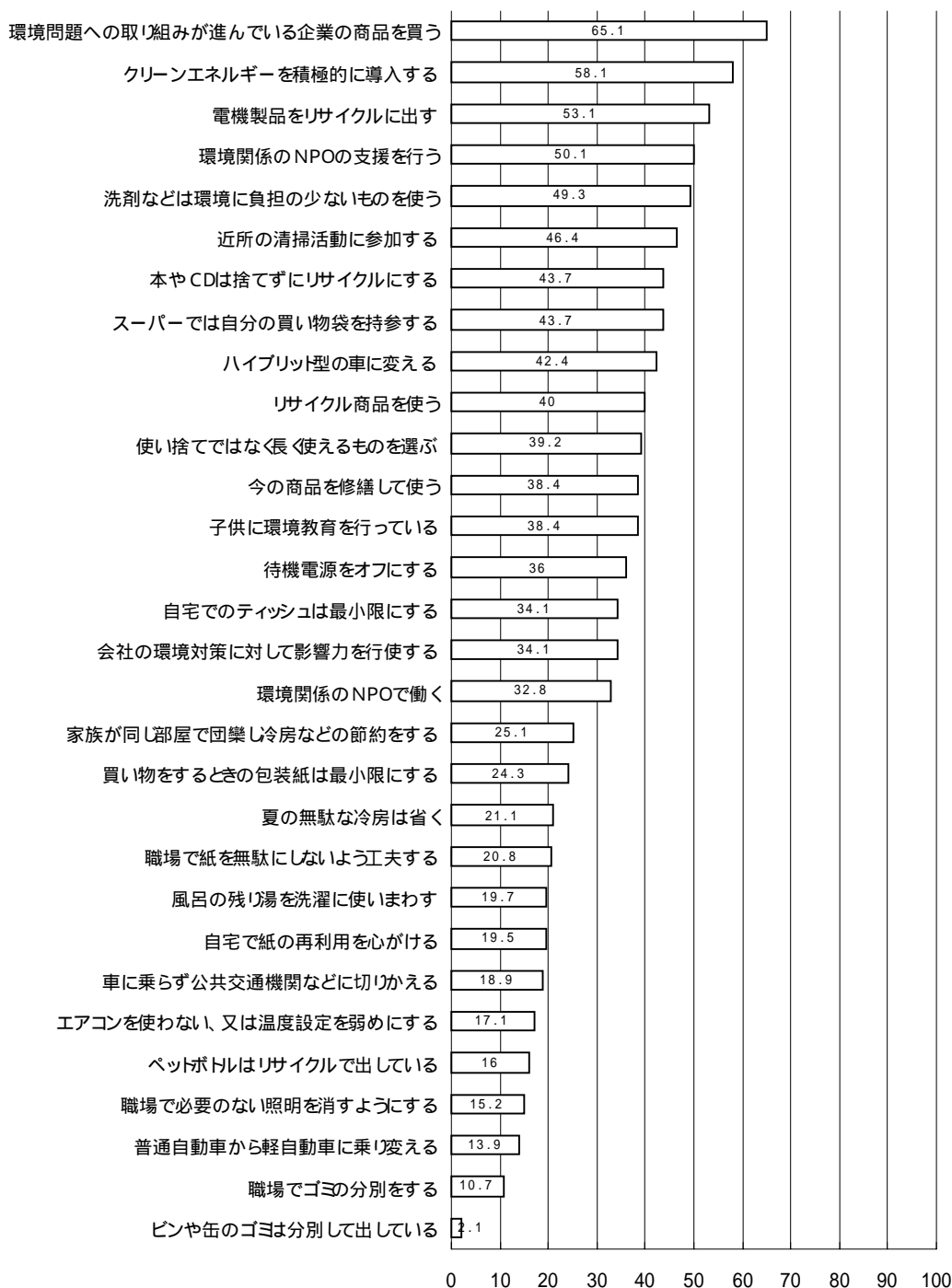


## 今はやっていないが、今後やってみたい行動

### トップは「環境問題への取り組みが進んでいる企業の商品を買う」

今後の生活者の動きの予兆として「今はやっていないが、今後やってみたい行動」を見ると、「環境問題への取り組みが進んでいる企業の商品を買う：65.1%」「クリーンエネルギーを積極的に導入する：58.1%」「電機製品をリサイクルに出す：53.1%」「環境関係のNPOの支援を行う：50.1%」が上位に上がりました。「環境問題への取り組みが進んでいる企業の商品を買う」という項目がトップに挙がっていることは、今後、企業のブランディングにとって「環境」が、ますます大きな要素となってくることを示しているといえます。また、今後は「環境NPOへの支援を行いたい」とする人も約5割の50.1%もあり、今後、生活者がより積極的に環境問題に取り組んでいく姿が想像されます。

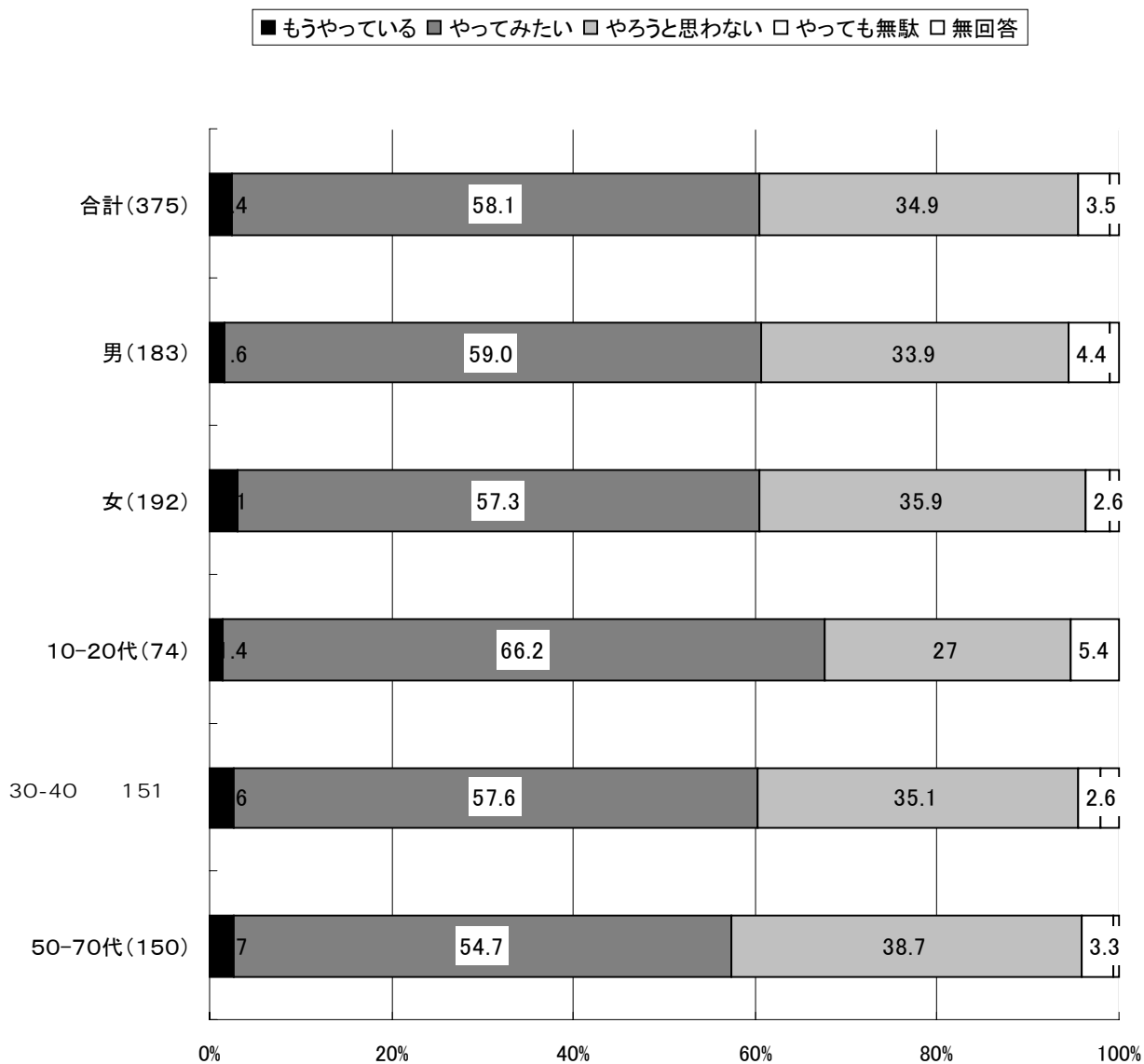
環境に対する行動 :今はやってないが、今後やって見たい行動



## クリーンエネルギーを生活のなかに取りこみたいか

前ページの環境に関する行動のうちクリーンエネルギーの部分をもう少し詳しくみると、約6割にあたる58.1%の人がクリーンエネルギーを自ら導入してみたいと答えています。年齢別にみると10-20代の若者層での関心が高くなっています。新しいエネルギーを生活者レベルで引っ張っていくのは若い層なのかもしれません。

(クリーンエネルギーを生活の中に取りこみたいか)



## 一番関心のある代替エネルギーは 「太陽光発電」

太陽光発電、バイオマス発電、風力発電、燃料電池、原子力発電といった代表的な代替エネルギーについての関心を聞いてみたところ、最も関心の高いのが「太陽光発電」で、男女・年齢を問わず支持されています。また、「バイオマス発電」は女性の関心の高さが目立つのに対して、「燃料電池」は男性に強く支持されているが特徴的です。「風力発電」は年齢が高くなるにつれて関心が高まる傾向がありました。

(質問文)

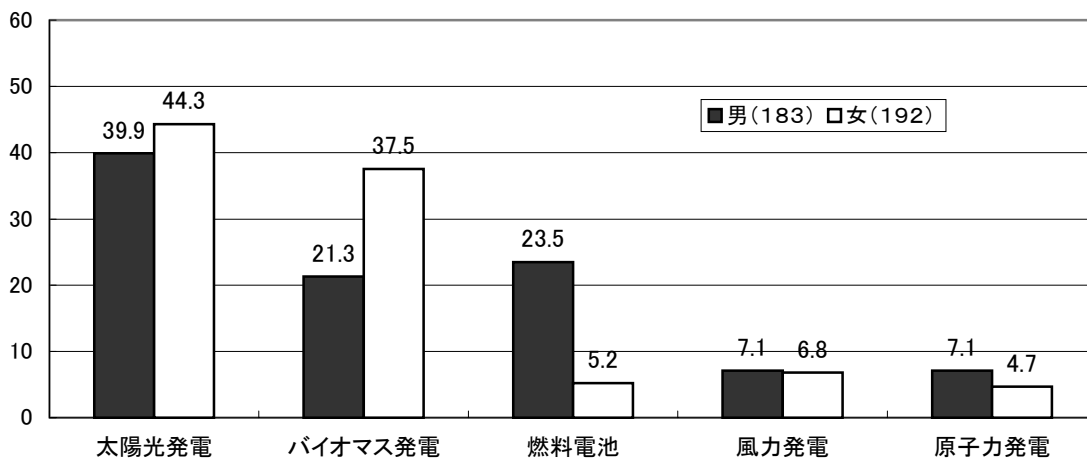
石油に変わる新しいエネルギー資源として、原子力、太陽光、風力、バイオマス(注1)、燃料電池(注2)などが注目されていますが、あなたが最も関心があるのは、どれですか？

注1：バイオマス発電：植物の間伐材や木屑、廃材、生ごみ等の有機物を固体、液体、気体などの有効な燃料に加工し、エネルギー源として発電に利用すること

注2：燃料電池：水素と酸素が反応して水になる際に生じる電気を利用する技術を活用したもの

一番関心のある代替エネルギーは？

男女別



年齢別

